

東成区

ごみゼロ



リーダー

ニュース



第30号

令和6年4月発行

第10期大阪市廃棄物減量等推進員（通称：ごみゼロリーダー）の
実地研修会を開催しました。東成区・生野区総勢19名のごみゼロ
リーダーが参加され、「大阪広域環境施設組合 東淀工場」へ工場
見学に行ってきました。



令和6年3月15日（金）、大阪市東淀川区南江口にある「大阪広域環境施設組合 東淀工場」へ工場見学に行ってきました。この施設では、収集してきたごみを、ごみピットに投入する様子や焼却炉内を映像で見ることが出来ます。また、燃焼ガス・排水の処理や余熱を利用する「サーマルリサイクル」など、焼却のしくみと公害防止対策を教えてください、普段、知ることが出来ない現場ならではの情報などを教えてください、参加されたごみゼロリーダーの方々は熱心に聞き入っておられました。

説明会後の質問タイムでは、焼却工場の構造や北港処分地（夢洲）の使用期限等、積極的に質問され、有意義な見学会となりました。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「大阪広域環境施設組合東淀工場」で 焼却のしくみと公害防止対策を体感



模擬クレーンを体験



排ガス処理設備



シアタールームで環境学習



東成区廃棄物減量等推進の
皆さまで記念撮影



生野区廃棄物減量等推進員の
皆さまで記念撮影

ロゴマークの趣旨



ごみゼロリーダーを中心に、それを取り巻く3本の手が一体になって、

発生抑制 (Reduce: リデュース)
再使用 (Reuse: リユース)
再生利用 (Recycle: リサイクル)

の3Rに取り組んで、ごみ減量・リサイクルの環を構築する姿と循環型
社会の形成に向けた3Rという基本原則を表しています。

《編集・発行》

大阪市東部環境事業センター
大阪市生野区巽中1-1-4
TEL: 06-6751-5311 FAX: 06-6753-3041
<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

